

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

30年3月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	73,578	73,578	217,204	217,204	32,340	134,469	9,371	2.28	2.28	1.62	1.62
19歳以下	1,251	7,243	3,750	21,708	504	2,049	128	2.48	14.37	1.83	10.59
20～24歳	7,778	8,125	20,735	24,397	3,195	11,370	677	2.43	2.54	1.82	2.15
25～29歳	9,870	8,071	29,810	24,211	4,004	16,303	960	2.47	2.02	1.83	1.49
30～34歳	8,258	7,824	25,256	23,317	3,323	13,899	803	2.49	2.35	1.82	1.68
35～39歳	6,932	7,124	21,296	20,930	2,889	12,309	780	2.40	2.47	1.73	1.70
40～44歳	7,318	6,583	22,291	19,308	3,274	14,113	1,094	2.24	2.01	1.58	1.37
45～49歳	7,566	6,178	23,442	18,148	3,631	15,956	1,281	2.08	1.70	1.47	1.14
50～54歳	6,426	6,104	19,446	17,922	3,150	13,494	1,061	2.04	1.94	1.44	1.33
55～59歳	5,208	6,099	16,387	17,903	2,482	11,124	876	2.10	2.46	1.47	1.61
60～64歳	5,091	5,368	15,620	15,476	2,417	10,907	859	2.11	2.22	1.43	1.42
65歳以上	7,880	4,859	19,171	13,884	3,471	12,945	852	2.27	1.40	1.48	1.07

年齢計	73,578	73,578	217,204	217,204	32,340	134,469	9,371	2.28	2.28	1.62	1.62
24歳以下	9,029	15,368	24,485	46,105	3,699	13,419	805	2.44	4.15	1.82	3.44
25～34歳	18,128	15,895	55,066	47,528	7,327	30,202	1,763	2.47	2.17	1.82	1.57
35～44歳	14,250	13,707	43,587	40,238	6,163	26,422	1,874	2.31	2.22	1.65	1.52
45～54歳	13,992	12,282	42,888	36,070	6,781	29,450	2,342	2.06	1.81	1.46	1.22
55歳以上	18,179	16,326	51,178	47,263	8,370	34,976	2,587	2.17	1.95	1.46	1.35

年齢計	73,578	73,578	217,204	217,204	32,340	134,469	9,371	2.28	2.28	1.62	1.62
44歳以下	41,407	44,970	123,138	133,871	17,189	70,043	4,442	2.41	2.62	1.76	1.91
45歳以上	32,171	28,608	94,066	83,333	15,151	64,426	4,929	2.12	1.89	1.46	1.29

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。